

「旧山口井筒屋宇部店利活用計画（素案）」 パブリックコメントの実施結果について

1 実施概要

- (1) 意見募集期間 : 令和3年10月1日（金曜日）から令和3年10月29日（金曜日）まで
- (2) 意見提出者 : 69 人
- (3) 意見等件数 : 96 件

2 素案に対する意見と市の考え方

項目	件数	市の考え方の区分			
		A: 意見を踏まえて計画 案に反映するもの	B: 意見の趣旨がすでに 計画案に反映されて いるもの	C: 今後の参考とさせて いただくもの	D: その他
公共機能について	38	10	5	18	5
民間機能について	8	0	0	8	0
駐車場について	5	0	0	5	0
計画について	24	1	6	15	2
その他の意見や提案等	21	1	0	16	4
計	96	12	11	62	11

意見と市の考え方

貴重なご意見ありがとうございます。下記のとおり、いただいたご意見に対して市の考え方を回答します。

No.	素案のページ	意見	市の考え方	区分
◆公共機能について				
1	P4	<p>・「子育て支援拠点」について イメージ図のような施設では、これから続くとみられるコロナ情勢下において、常に施設が機能することができないと考えられます。 そこで遊具を市役所近郊および旧山口井筒屋宇部店近郊の空き地・公園に集約し(下関市のMooovi下関をイメージ)、旧山口井筒屋宇部店跡地は休憩スペースとして機能を分散させる方が効率的と考えます。</p>	<p>コロナ禍においては、施設が機能できない状況が生じたり、密集を避ける等、利用者に対する制約が必要になってきます。今後は、ICT等の技術を介して、施設内の混雑度の可視化やタッチレス決済等の導入など、withコロナとしての新たな施設づくりが求められます。 よって、コロナ対策に関する機能の検討を、旧山口井筒屋宇部店利活用計画(案)に反映します。 また、遊具は施設内だけでなく、隣接する琴芝街区公園との一体的な活用も検討し、休憩スペースについても、真締川公園や常盤通りのウォークブルなどと合わせて、分散してくつろぐことができるよう連携を図っていきます。</p>	A
2	P4	<p>・「くつろぎ・交流機能」について 本施設は、ただのくつろぎ施設ではなく意外性を重視するべきであると考えます。理由は、中心市街地への集客数確保のためです。宇部市にあること自体が意外性のある施設(例：café MUJI、図書館併設蔦屋書店、変なカフェ、PLANETARIUM Starry café等)、宇部市の独自性を活かした施設(庵野秀明さん関連施設等)は費用に見合う集客があると思います。 (複合施設においては賛成です。)</p>	<p>意外性は重要な要素だと考えます。 市民ニーズや民間事業者への市場調査の結果等を踏まえ、今後、ご意見を参考に検討していきます。</p>	C
3	P4	<p>小さなお子さんが屋内で遊べるスペースも大切ですが、できれば、屋外で遊べるような広い運動場スペースを空港周辺などに確保する方がいいのでは？</p>	<p>屋外の広い運動場は、隣接する琴芝街区公園の活用を視野に本施設との連携の検討を、旧山口井筒屋宇部店利活用計画(案)に反映します。 山口宇部空港東側には、スポーツ、レクリエーション等を楽しむことができる「ふれあい公園」が既に整備されています。 なお、本市では、「ふれあい公園」に大型遊具の設置を計画しており、令和5年春のオープンに向けて準備も進めています。</p>	A
4	-	<p>全般的には、パターン②に賛成である。 現在の図書館、まずは行ったことが無い。厚南からわざわざ行く価値が見いだせない。この宇部の図書館だからの特徴が見いだせない。現状の図書館をリニューアルさせれば良いと思うし、今回の計画の渦の中に入れるような工夫が必要。 ただ、常盤通りに移転しただけでは税金の無駄遣い。 現状の子ども関連の施設を考えれば、分散していて狭いスペースを工夫して使っているように思える。これらを融合することで、子ども、保護者、妊婦の融合も図れると思う、関連する職員も有機的な活動に結び付くと考える。 ともあれ、車社会。連れていく保護者、妊婦の行動をよく観察し有効な駐車場の配置とスペースを熟考すべきと思う。駐車する、乳母車を出す、乳児を乗せる、安全に移動する。</p>	<p>旧山口井筒屋宇部店利活用計画(素案)のとおり、引き続き、ご意見を参考に検討していきます。</p>	B

No.	素案のページ	意見	市の考え方	区分
5	P5	<p>何故、子育て支援拠点ありきなのですか？根拠は何ですか？子育て支援拠点とは、具体的にどのような機能があるのですか？乳幼児を預かってくれる施設ならパパ、ママが喜ぶだろうし、児童を預かってくれるならおじいちゃん、おばあちゃんが喜ぶかもしれない。預けたあとはおじいちゃん、おばあちゃんは、くつろぎスペースで交流してくださいということですか？</p> <p>今のシニア層が望むのは、スポーツジムのようにアクティブに運動できるスペースとシニア大学講座など知的好奇心を満たしてくれるような場所です。</p>	<p>市民ニーズや民間事業者への市場調査の結果、及び公共施設マネジメントの観点等により、核となる公共機能を、「子育て支援拠点」と「くつろぎ・交流機能」としています。</p> <p>市民ニーズ等からもシニア層の利活用ニーズが高いことが分かっており、「くつろぎ・交流機能」の中にシニア層がアクティブに活動できる場を検討し、旧山口井筒屋宇部店利活用計画（案）に反映します。</p>	A
6	-	<p>・子育て支援拠点について</p> <p>周辺にポスティービルド2F「まちなかキッズスペース」等、子育て施設はいっぱいある。重複施設はもういらぬのではないか。</p>	<p>子育て支援拠点の機能は、周辺の子育て施設の機能とは異なるもので、差別化を図っています。</p> <p>また、ポスティービルド2F「まちなかキッズスペース」は、閉店した「常盤町1丁目スマイルマーケット（トキスマ）」が担ってきた、中心市街地のにぎわい創出に向けた動きを失速させることのないように、暫定的に運用しているものです。</p>	D
7	P4	<p>・施設の利用イメージについて</p> <p>「先端技術の活用による高付加価値化」素晴らしいと思いますが、この実現性について懸念しています。</p> <p>この利用イメージについての核となる公共機能を整備しなくても、現状ある施設を工夫すれば十分可能なのではないのでしょうか？あえて費用をかけ、この施設を整備してここに持ってくる意味を住民に理解させる必要があるのではないのでしょうか？</p>	<p>子育て支援拠点は、本市の子育て支援の「中核施設」として整備するものです。よって、当施設を先端技術の活用により高付加価値化することで、中核施設としての意義が高まるものと考えています。</p> <p>計画の進捗状況については、これまでも段階的に公表してきましたが、引き続き、市民の方の理解が得られるよう取り組んでいきます。</p>	D
8	P5	<p>・福岡市立中央児童会館「あいくる」のような施設が理想です。（一時預かり室、屋上 広場（グラウンド））</p> <p>・防府市にあるソラルみたいな、科学系なものがあったらいい。</p> <p>・大丸下関店のような、イベントができる多目的スペースがあったらいい。</p> <p>・総合福祉会館が壊されるのであれば、4Fホールのようなちょっとしたホールがあったらよい。</p> <p>・子ども食堂、まちなか図書館があったらいい。</p> <p>・雨の日に利用できる、体を動かして遊べるスペース。</p> <p>・駐車場の確保。</p> <p>・遊び場プレーゾーンを利用する場合、宇部市民は無料にしてほしい。</p> <p>・施設内に、買い物ができる店舗があるとよい。（本屋（家賃を安くしてでも入れてほしい）、生鮮食品、惣菜、服屋、スーパー、薬局、パン屋、美容室等）</p> <p>・この場所でなくてもよいので、スケボーパークがあるといいなと思う。オリンピックの影響でスケボー人口は増えていると思います。昔、やっていた大人が親になり、子供と一緒にしたり、これから始める子がスケボーをする場所が必要だと思います。</p>	<p>当施設に導入する具体的な機能は、福岡市立中央児童会館「あいくる」、近郊施設の下関市「ふくふくこども館」や北九州市「子育てふれあい交流プラザ（元気のもり）」など、他市の事例も参考にしながら、今後、ご意見を参考に検討していきます。</p>	C

No.	素案のページ	意見	市の考え方	区分
9	-	<p>市街地ばかりに目を向けず、黒石、厚南地域にも子育て支援の拠点がほしい。(ニーズあり。)</p> <p>乳幼児～高校生(学習の場)が集える場所。(中学生～ふれあいセンターで学習している場を見かける。)</p>	<p>乳幼児のための施設は、既に黒石、厚南地域にもあります。中高生に関しては、今後、検討する上で参考にさせていただきます。</p>	D
10	P5	<ul style="list-style-type: none"> • サンパーク阿知須にあるような舞台もあつたらいいなと思います。ほとんど毎日、ロビーコンサートが開催されている。出演者はバンドを組んでいる若者たち、ダンスで表現したい若者たち、幼稚園児のお遊戯等々。 • 宇部市のイベントは、宇部文化連盟、団体有志により文化活動の発表会が開催されています。舞台などのパフォーマンスは出演者だけでなく、出演者の友人、親戚なども来ます。集客につながります。出演者は会費を払う。例えば学生一人500円。大人1000円。書道、写真、絵画、華道など、そのほかの皆様からも同じように会費をお願いすることが必要です。 • 老後のこと、介護のことなどの情報を旧山口井筒屋宇部店に来ればわかるとありがたいです。 • 自動販売機の設置を、是非、旧山口井筒屋宇部店にお願いしたいです。 • 宇部市は高齢化が進んでいます。旧山口井筒屋宇部店に行けば誰かに会える。何かの情報を得ることが出来る。そうなればいいなと思います。 • 旧山口井筒屋宇部店の利用について、市としての考え方が述べられています。 「子育て支援機能+次世代育成機能」+「くつろぎ・交流機能」とあります。 子育てサークル、民間子育てサークル、ふれあいセンターの子育てサークルについての細かい情報(週、何回開催されているか、時間は何時に開催されているのか、参加者数はどのくらいでしょうか、資金調達はどのようになっているのでしょうか。)を公表しなくてはならないと思います。 • 子供の成長と行動、年齢に適切な対応、また、適切な遊具など専門家の意見を聞く事も必要だと思います。 • 子育て支援は親の収入、働き方、住んでいる地区に関係なく、希望すればどの子供も同じように支援を行う。 こんな宇部市であればいいなと思います。 	<p>旧山口井筒屋宇部店利活用計画(素案)では、「くつろぎ・交流機能」は、イベントなど多目的に利用できる場を、「子育て支援拠点」では、年齢に応じたスペースや気軽に相談できる場の導入を検討しています。</p> <p>より良い施設となるよう、今後、ご意見を参考に検討していきます。</p>	C

No.	素案のページ	意見	市の考え方	区分
11	P4	<p>子育て支援拠点の計画はいいと思うが、子育て支援とは？4つの場があるのはいいけど、これが子育て支援になりますか？</p> <p>遊びの場は遊ばせるのが目的だと、隣に公園もあります。子育ての家庭は共働きや専業主婦（夫）、シングル世帯、様々です。子供が病気になった時は不安もあると思うので小児科や病児保育できる場所や交流の場だと、デイサービスもあれば子供とお年寄りの交流もできます。</p> <p>学びの場は、講座や学習室だけでなく、勤労青少年会館からプラネタリウムを移設させることも考えてほしいと思う。</p> <p>小児科やデイサービスなど、賃貸収益にもなります。</p> <p>立派な施設があっても、人が集まらなければ意味がないです。あの場所が衰退した原因の一つに駐車場があります。活気あふれる街の拠点になるよう期待しています。</p>	<p>子育て支援とは、子ども達が健やかに生まれ育つ環境づくりや情報を提供することで、その支援の形は様々です。</p> <p>本市としては、「未来の宇部を担う子どもの健やかな成長」「子どもを中心とした活気のあるまちづくり」「先端技術に触れることで子どもたちの可能性の広がり」「宇部市全体の子育て力の向上」を目指す効果とし、これらを実現するための活動の場を「遊び」「学び」「安らぎ」「交わり」の4つの場としています。</p> <p>安全で利用しやすい駐車場の整備を含め、中心市街地のにぎわい創出の拠点になるよう、今後、ご意見を参考に検討していきます。</p>	C
12	P4	<p>・「多世代の人々が交流することで、共に新たな価値を創造することができる施設」、「くつろぎ・交流機能」、「レストスペース（カフェ）」について</p> <p>多様な価値観を認め合える共生社会の一つの形として、くつろぎ・交流機能の一部を障害者福祉事業（就労支援事業）が担ってはどうか。</p> <p>障害の有無に関わらず、有した能力に応じて誰でも地域の一員として役割を果たせるということを感じてもらえるのではないかと。</p> <p>また、宇部市の中心地で障害のある方が活躍できる場が創出されれば、彼らの誇りにもなる。通常の障害者雇用ではなく障害福祉事業とあえてするのは、支援費報酬により一般職員（従業員）の賃金等が賄えるから。カフェなどで稼がなければならないのは障害のあるご利用者の賃金（または工賃）。事業の採算性や継続性という点で利があると考えた。</p>	<p>障害のある方が活躍できる場の創出は、障害のある方の誇りにもつながることから、共生社会にふさわしいと考えています。</p> <p>今後、ご意見を参考に検討していきます。</p>	C
13	P5	<p>・レストスペースと学習室について。</p> <p>どちらも空間としてぜひつくっていただきたいと思いますが、下関市のふくふくこども館を利用していた際に、中高生の学習スペースが子育て世代の利用スペースまで広がり、利用しづらい状態が続き、結局、机や椅子が撤去されたという様子を見たことがあります。</p> <p>どちらの利用者にとってもそういった状況が生まれることは望ましいことではありません。どちらの利用者も「利用しやすく、利用できる」空間をご提案いただければと思います。</p>	<p>誰もが利用しやすい適切な空間を、今後、ご意見を参考に検討していきます。</p>	C
14	P3	<p>導入可能性のある核となる公共施設の比較検討で、パターン②が求められているという結果に納得できました。</p> <p>子育て支援機能、次世代育成機能を軸に子供から大人が利用したくなるような施設が宇部市には少ないので、あったらいいなと常日頃から考えていたからです。</p>	<p>旧山口井筒屋宇部店利活用計画（素案）のとおり、引き続き、ご意見を参考に検討していきます。</p>	B

No.	素案のページ	意見	市の考え方	区分
15	P4~5	<p>子供がまだ幼稚園に通う前にいつでも、天気が悪くても、そこに行けば誰かに会えて、子供が遊ばせられる児童館みたいなものが宇部にはなかったのが山口市まで通っていました。もし、旧山口井筒屋宇部店跡地にそのような施設ができれば需要はあると思います。</p> <p>子供が小学生になり、色々な体験をさせたいなと思い、リサーチして遠くまで行った記憶があります。そんな体験ができる場所が身近にあれば、探す手間も省けて利用しやすいと思います。</p> <p>子供が中高校生になり、自主学習で図書館を利用するようになりましたが利用者がいっぱい開館時に行っても利用できない時も多々あります。自習室のようなスペースができれば、とても嬉しく思います。</p> <p>そんな施設が一体化していたら、歳の離れた兄弟を連れてみんなで行きたくなる場所になるなと思いました。</p> <p>是非、実現させて欲しいです。楽しみにしています。</p>	旧山口井筒屋宇部店利活用計画（素案）のとおり、引き続き、ご意見を参考に検討していきます。	B
16	P5	<ul style="list-style-type: none"> ・フリーWi-Fiのある場所を作る（休憩スペース）。 ・勉強のできる無料施設を置いてほしい。 ・子供の遊べるスペースの確保（公園をきれいにして遊びやすくする）。 	フリーWi-Fiの設備の導入を検討しており、旧山口井筒屋宇部店利活用計画（案）に反映します。 勉強のできる無料施設、子供が遊べるスペースは、旧山口井筒屋宇部店利活用計画（素案）のとおり、導入を検討しています。	A
17	P4~5	<p>高齢者や子育て世代だけでなく、学生や社会人の若い世代が行きたくなるような場所にしていきたいです。</p> <p>子育て世代には魅力かもしれませんが、子育てに関係ない18~30歳前半くらいまでの人が利用するイメージがあまり沸かなかったです。（カフェくらい。）</p>	「くつろぎ・交流機能」では、誰もが自由に活動できるスペースや学習・コワーキングできるスペースの導入を検討しています。 当施設が、多世代による中心市街地のにぎわい創出の拠点となるよう、今後、ご意見を参考に検討していきます。	C
18	P4~5	<p>市民で賑わう場所にするため、SNSやクチコミで県内外の人にオススメしたくなるようなイベントや展示会を定期的で開催していただきたいです。</p> <p>キュレーターやプランナーさんなどプロの専門的な意見も踏まえて、今までの宇部市にはない誰もが訪れたいようなコミュニティスペースにしていきたいです。</p>	くつろぎ・交流機能では、多目的スペース等の整備やイベント等を積極的に開催していきたいと考えています。当施設が、多世代による中心市街地のにぎわい創出の拠点となるよう、今後、ご意見を参考に検討していきます。	C
19	P4~5	子供の遊びの場としては、支援センターなどにはないような想像力を膨らませる素敵で現代的なアーティストック空間にしていきたいです	子育て支援拠点が、様々な体験や活動を通じて、想像力を高めることができる場となるよう、今後、ご意見を参考に検討していきます。	C

No.	素案のページ	意見	市の考え方	区分
20	P4	<p>宇部市が目指す街のコンセプトを内包した拠点になると良い。外部から「宇部に何か凄い（面白い）ものが出来たぞ」と思ってもらえると良い。</p> <ul style="list-style-type: none"> 子育て支援機能 ニーズとしてはあるが、具体的に何を望んでいるのだろうか？今までの延長線ではなく、魅力ある場所にしなければいけない。ちょっと子供を預けて病院や美容院に行くことが出来ると、お母さん方は嬉しいのではないだろうか。 次世代育成機能 遊びが学びになる。例えば、木のおもちゃで遊びながら、木は日本の重要な資源であること、森林保全のため林業は大切な産業であることを学ぶ。一方、JAXA の衛星データを活用した、農林漁業の情報解析、気候変動の学びなど。また、防府市のソラールのような科学を体験できる場、いろいろなアートやスポーツを体験できる場であると良い。青少年会館のプラネタリウムも展示等により学びに役立ててほしい。 くつろぎ交流機能 多世代が交流できる場として、何を媒体とするかが課題と思われる。 	<p>宇部市が目指す街のコンセプトを内包した、多世代による中心市街地のにぎわい創出の拠点となるよう、今後、ご意見を参考に検討していきます。</p>	C
21	P4~5	<ul style="list-style-type: none"> 0歳から18歳までが利用できるのはとても良い考えだと思う。 子供たちの健やかな成長のために、安全にのびのびと遊べる場所づくり。 大規模なプレイゾーンを作ることで、他県からの訪問者に期待。 科学講座室は毎日開催となると、たくさんの人の手がかかり、大変なのではないか。 学習室＝学生にとってとてもありがたい施設。 レストスペースもカフェは、高校生や高齢者にとってありがたい施設。 	<p>旧山口井筒屋宇部店利活用計画（素案）のとおり、引き続き、ご意見を参考に検討していきます。</p>	B
22	P5	<p>3,000㎡は広すぎるのではないか。→もう少し小さくしてほしい。</p>	<p>旧山口井筒屋宇部店利活用計画（素案）で示した、核となる公共機能に必要な床面積を算出しています。</p>	D
23	P4	<p>小さいうちに色々な物に触れさせ、いろんな物に興味をもってもらう。</p>	<p>「子育て支援拠点」では、次世代育成機能等により、様々な体験を通じて学べる場としています。 旧山口井筒屋宇部店利活用計画（素案）のとおり、引き続き、ご意見を参考に検討していきます。</p>	B

No.	素案のページ	意見	市の考え方	区分
24	-	<ul style="list-style-type: none"> ・今までの駐車場は通路も駐車枠も狭かったので、赤ちゃん連れのお母さんでも安心して停めれる隣接する大きな駐車場が必要です。(3ナンバーの車でもゆったり停めれる。) ・利用する人が停めれるように、駐車料は発生してもいいと思います。ただ、子育て支援拠点を利用した人には無料券を配布するなど、無料にしてもらいたいです。 ・双子用の横型ベビーカーが通れる広めの通路とエレベーター。 ・子育て支援拠点(とくに乳幼児が使用)の真ん中に大きな階段がある案があったのですが、階段は見た目がいいですけど安全性に不安なので、絶対に作らないで欲しいです。 ・子供が見渡せるようにして欲しい。(目の行き届かない場所がないように)安心安全を第一に考えて欲しいです。 ・園児より大きい子供達にはプロジェクションマッピングなどを使って遊べる、体を使って遊べる場所。 ・学生さんには学習場所の提供。 ・親世代が集えるゆったりできるカフェがあると嬉しい。 ・最近木造が見直されているので、木材をたくさん使って欲しい。 	<p>駐車場を含む当施設の整備は、誰もが不自由なく、安全に利用できる施設計画を検討していきます。</p> <p>また、民間機能は、多くの民間事業者の参画を図るため、民間事業者に提案を求めていくこととしていますが、今後、ご意見を参考に検討していきます。</p>	C
25	P4~5	<p>下関市にある、「ふくふくこども館」の様な施設を希望します。</p> <p>実際に下関市に行く際に利用しているのですが、子どもが室内で体を動かして遊べる場所があるのと、単発で一時預かりが利用できる施設となっています。美容室に行く際や、映画、親しい人への贈り物を探す際に、子どもを預けてとても助かっています。(子連れだと何をすることも時間がかかるので、ささっと用事が済ませて、気持ちもリフレッシュできて助かっています。)もちろん預けた後は、子どもと一緒にアスレチックで遊んで帰るので子どももご機嫌です。</p> <p>宇部市でも、単発で一時預かりができる場所をネットで探すも見つからず…何かしたくても断念する事ばかりです。(幼稚園等での預かり保育しか出てきません。)ふくふくこども館の様に、気軽に短時間預けられる場所があるだけで、頑張っている母親にとって支えになると思います。(なかなか母親の為に時間の為に、小さな子どもをみてほしいとは親や休日の夫にも言いにくいものです。)</p> <p>また、市が関わってしている施設だと、安心だと思います。</p> <p>預けることによって、子育ての負担も軽減できますし、地域で買い物や、施設を利用しに人が集まるのではないのでしょうか。(渡辺翁記念会館でのコンサートの際には一時預かりの割引をしたり等、関連して人が集まるのでは?)</p> <p>ただ単に、子どもが遊べる場所ではなく、短時間子どもを預かってもらえる施設が併設されている事を希望します。</p>	<p>近郊施設の下関市「ふくふくこども館」は、類似施設として参考とさせていただきます。</p> <p>当施設でも、一時預かりが利用できる機能の導入を検討しており、旧山口井筒屋宇部店利活用計画(案)に反映します。</p>	A
26	P5	<p>子供のために漫画などで楽しく学べる歴史などの本を多く置く。</p>	<p>子どもが楽しく学べる機能を、今後、ご意見を参考に検討していきます。</p>	C

No.	素案のページ	意見	市の考え方	区分
27	P4~5	<ul style="list-style-type: none"> 次世代育成機能について 「ものづくり」では、定期的に市民による「折り紙教室」、「紙芝居」などのワークショップを開くことによって、多世代の方々の活躍の場となり多世代交流の効果や、日本の古き良き文化に触れられる機会となるためよいと考えます。 「体験」では、キッズニアのように専門家による職業体験のワークショップを定期的に関することで、地域民間企業・産業のプロモーションにも繋がることに併せて、市外からの利用者の獲得に繋がると考えます。体験者の報酬として独自のマネーポイント制（キッズニアでのキッズにあたるもの）などを設けることで再来場に繋がると考えます。そのために、「主な諸室」（p5）のなかに調理や実験可能な教室を設けることを計画してほしいと考えます。調理室があれば、子育て世代のみでなく、多世代にわたり、「離乳食教室」、「嚥下困難な高齢者へのとろみ食教室」、「生活習慣病予防の食事教室」などを開催し、子育て・保険福祉の支援を身近に受けやすくなり、同時に多くの方々の利用につながると考えます。 「安らぎの場」の専門スタッフへの相談は、「子育ての相談」、「介護の相談」、「がんの予防や治療の相談」、「認知症患者や家族の相談」などを、曜日毎か定期的に窓口を開くとよいと考えます。子育て・保険福祉の支援を身近に受けやすくなり、同時に多くの方々の利用につながると考えます。 私自身、「子育て拠点の施設」を利用したいときには県内になかったので、北九州市の「元気の森」をいつも活用していました。ですので、このような施設建設の企画があり、とてもうれしく思います。 	<p>「子育て支援拠点」では、様々な体験ができる施設にしたいと考えており、具体的に導入する機能を、今後、ご意見を参考に検討していきます。</p> <p>「安らぎの場」の専門スタッフへの相談は、子育ての相談を考えており、「介護の相談」、「がんの予防や治療の相談」、「認知症患者や家族の相談」などは考えていません。</p>	C
28	P4~5	<ul style="list-style-type: none"> 遊びの場 おもちゃや遊具で遊ぶだけでなく、ここにはこどもたちへの絵本などを読む場所もぜひ設けてほしいと思います。 安らぎの場 専門スタッフへの相談やアドバイスができるようにUbe ハピが入ると思いますが、その中に一時預かりができる機能もぜひ入れてほしいと考えます。子育て支援施設の他にコワーキングできる場もある中、子育て中の親が少しの時間安心して預かってもらうことができる場所はやはり必要だと考えます。（今現在、未就園児の親がちょっとした時間預かってほしい、急に休日に預けたいなどとおもってもなかなか預かってもらえてない現状があります。） 駐車場の確保はしっかりといただきたい。 雨天の時でもスムーズに施設に入場できるようにしてもらいたい、エレベーターは、ベビーカー（多胎児用でも）スムーズに乗れるようにしていただけたらなと思います。 「安心安全」な子どもたちの居場所デザインも大切とはおもいますが、このことを第1に考えて配置等を多世代にやさしい施設にしてもらいたいです。 	<p>ご意見の内容については、当施設に導入する機能として検討しており、旧山口井筒屋宇部店利活用計画（案）に反映させます。</p>	A
29	-	誰でも気軽に使えるWi-Fiを設備する。	フリーWi-Fiの設備の導入を検討しており、旧山口井筒屋宇部店利活用計画（案）に反映します。	A

No.	素案のページ	意見	市の考え方	区分
30	P4~5	<ul style="list-style-type: none"> 子育て支援拠点→保育園、幼稚園などの施設。 デジタル、学習施設→学習塾などの施設、パソコンルームなど。 くつろぎ・交流機能→ゲームセンター、映画館など。 図書館約4,000㎡→広すぎるのではないかな？ 子育て支援施設基本構想等約3,000㎡→広すぎるので、もう少し小さくして、セリアなどの勉強スペースを作る。 おもちゃ道具で遊ぶ→時間制にして何時間、何円などにすると良いと思う。 屋内運動場などとスポーツを楽しむ→フットボールやサッカーが出来るぐらいの体育館を作る。 子供と一緒に遊ぶ→幼、小、中、高生で分けて、分類を作るなど。未就学児→ママゴトなど、小学生→縄跳び、遊具など、中・高生→サッカー、バスケなどの激しい遊びが出来るような施設 	市民ニーズ等を踏まえ、今後、ご意見を参考に検討していきます。	C
31	P5	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設の建設 子育て支援機能施設 まちなか図書館 交流施設 学習施設などの設置 	市民ニーズ等を踏まえ、今後、ご意見を参考に検討していきます。	C
32	P4~5	<p>親子連れの方に活用してもらうには、親はゆっくりと子どもの面倒が見れて、子どもは自由に遊べる所を作るべきです。遊び場の近くに、ゆったりとできるコーヒー店や、スイーツ店、本などを読める読書スペースがあってもいいと思います。</p> <p>子どもは、塩化ビニール等を使った遊具で、転んでも大丈夫な素材を使う。子どもだけではなく、親と遊べるようにしてみてもいいと思う。</p>	「遊びの場」には、カフェ等の設置は現段階で考えてはいませんが、飲食可能なスペースや読書コーナー等は導入を検討しています。また、子どもだけではなく、親も一緒になって遊べる場の導入も検討しており、旧山口井筒屋宇部店利活用計画（案）に反映します。	A
33	P4~5	高齢者の方にも利用していただきたいので、〇〇教室というのを行ってもいいと思います。例えば、ぬい物教室や昔遊びで子どもと高齢者の交流の場を増やす。	「くつろぎ・交流機能」に導入する具体的な機能は、今後、ご意見を参考に検討していきます。	C
34	P3	パターン②にするなら、子育て支援機能が0~18歳まで利用できる交流の場というように、次世代育成機能も高校生が子どもに教えるようなブースを立ち上げると、多くの世代に新しい経験を与えられると思う。	多世代の交流の場として、今後、ご意見を参考に検討していきます。	C
35	P4~5	<p>飲食しながら家族連れや高齢者がくつろげる場と学生が自由に学習できる場、社会人がコワーキングできる場は一緒にしない方が良いでしょう。必ずどちらも快適に利用を長く出来るとはいえない。どちらかの世代の利用になっていくと思う。</p> <p>くつろぎ交流の場は、パターン②の中に入れたら良い。高齢者も参加可能な体操教室を開くなど。</p>	快適に、目的にあった利用ができるよう、今後、ご意見を参考に検討していきます。	C
36	P5	3,000㎡は調べたら野球場一面ぐらいの広さが出たので大きすぎると思いました。	旧山口井筒屋宇部店利活用計画（素案）で示した、核となる公共機能に必要な床面積を算出しています。	D
37	P5	くつろげる場と学習できる場は、同じ空間ですか？もし一緒になっているなら集中できないと思いました。	学習できる場は、くつろげる場と別の場、両方への導入を検討しており、旧山口井筒屋宇部店利活用計画（案）に反映します。	A
38	P4	対象者に高齢者と書いてありますが、高齢者の方たちも楽しめる場所があまり書かれていないと思いました。	くつろぎ・交流機能では、高齢者の方も多目的に活動できる場としており、旧山口井筒屋宇部店利活用計画（案）に反映します。	A

No.	素案のページ	意見	市の考え方	区分
◆民間機能について				
39	P5	民間機能の用途について、宇部市における生活情報の発信の場として、「FMきらら」を誘致して、イベントや交流の場を提供していくのはどうでしょうか。	情報発信の場は重要と考えています。民間事業者への市場調査の結果等を踏まえ、今後、ご意見を参考に検討していきます。	C
40	P1	<ul style="list-style-type: none"> 「にぎわい創出の拠点づくりを進める」ことに対する提案。子育て中の方、子育てを終えた方、子どもの居ない方、子ども達も含めまだこれからの方など、家庭環境（家族構成）や年齢を問わず誰もが心地良く過ごせる空間にして頂きたいです。その中心（シンボル）としてラジオ局を作って欲しいです。現在新天町にあるFMきららの移転が良いのではないかと思います。イメージはFM山口新山口駅北口駅前広場ゼロスタジオです。 	中心市街地のにぎわい創出の拠点として、誰もが心地良く過ごせる空間を創出できるよう、今後、ご意見を参考に検討していきます。	C
41	P5	民間機能については衆知を集め、地産地消を推進して欲しい。ナショナルチェーンを呼んで来ても地域は潤わない。	民間機能は、多くの民事業者の参画を図るため、民間事業者に提案を求めていくこととしていますが、今後、ご意見を参考に検討していきます。	C
42	P5	市民ニーズの要望が高い公共施設の中高生が楽しめるような施設が少ないと思いました。子ども、若者、高齢者などの世代交流ができると書いてありましたが、若者が行きたくなるような、お店や場所が少なすぎるので、そもそも若者はあまり行こうとは思わないと思います。雑貨屋やアパレルショップ、プチプラ商品などが売ってあるお店なども増やせばいいと考えます。	<p>旧山口井筒屋宇部店利活用計画（素案）では、核となる公共機能を決めたものです。</p> <p>民間機能は、多くの民事業者の参画を図るため、民間事業者に提案を求めていくこととしていますが、今後、ご意見を参考に検討していきます。</p>	C
43	P1	<p>1ページの「ウォーカブル」なまちづくりについて</p> <ul style="list-style-type: none"> 旧山口井筒屋宇部店跡地を含め常盤通りを中心ににぎわい創出の拠点づくりを目的に、ウォーカブルなまちづくりに取り組んでいるとの説明であり、この地域の集客力を井筒屋撤退前の水準に戻すにはこの様な面的な取組しか無いと思われる。しかし、具体的な取組の説明は今回のパブリックコメントの対象外のように、どの様にして集客力をアップするのかイメージが全く湧かない。もっと具体的、現実的な検討と、商店街への説明が必要である。（今回の街づくり計画の集客目標人数なども） 現在、キッチンカーや沿道店舗によるオープンカフェが時々開かれているが、街の活気を牽引するに至らず、もう一工夫を要する模様である。連日営業や特に冬季3～4カ月の集客対策が鍵になるので、情報も集めながら知恵を絞る必要がある。このまま事業を始めると集客力アップに繋がる中身が無いので、現状のままの街路樹の植え替え程度で終り、井筒屋ビル関連の投資とも連動しないと思われる。 なお、これまで検討が進められて来た松井家具跡と新地街、また空き家が多いえびす街などのミニ再開発もウォーカブルシティの一環として計画を固め順次事業着手することも肝要と思われる。 常盤通りと平和通りに彫刻を集中配置し、ピエンナーレのPRも兼ね市外客の集客を狙う様な構想も練って頂きたい。 	常盤通りを中心とした魅力的で回遊性のある街並みの形成に向け、今後、ご意見を参考に検討していきます。	C

No.	素案のページ	意見	市の考え方	区分
44	P5	小さな子どもも対象ならお菓子などを販売すると利用しに来る人も増えると思いました。	多くの方に利用していただけるよう、今後、ご意見を参考に検討していきます。	C
45	P5	小さい子供は楽しめるものはあるけど、中高生が楽しめるものがない。→近くのセリアで勉強する人が多いから学習室を少し減らしてゲームセンターを作る。	民間機能は、多くの民事業者の参画を図るため、民間事業者に提案を求めていくこととしていますが、今後、ご意見を参考に検討していきます。	C
46	-	<p>以下の点について、3商店街など関係者を交え知恵を絞る必要あり。宇部の街は「駐車場が少なくて高い」「昼食の場が無い」が市外からの来街客の評価と云われて来たので、以下の対応案を補充調査も含め検討頂きたい。</p> <p>○ 駐車場の整備・・・郊外・市外の客に対して、3商店街協同駐車場として、“近くに500～1,000台の時間貸し駐車場有り”とPRする。</p> <p>市役所 164台、寿町第一 117台、琴芝公園平面 260台(推定)：合計540台。民間時間貸し駐車場の参加が得られれば1,000台に近づけられる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 先ず、琴芝街区公園の地下を駐車場化し上部を公園とする案が最良と思われるが、地元や財務事務所との協議に時間が掛かるようなら、他の民間駐車場の賛同が得られ、駐車マス500台が確保できた段階で事業開始とする。(事業者は市) ・ 並行して、IT利用非接触の駐車料金システムを開発。(既存システム使用料?) <ul style="list-style-type: none"> ①プレートNoを読み取りITにより入出庫管理および料金精算システムを開発。 ②商店街と駐車券発行の調整を行う。駐車時間単価は1分2円とし、再度の来街を促すため、余りや不足分は繰越す。・・・経営・管理は「㈱にぎわい宇部」 <p>○ 駐車場が有る前提で旧山口井筒屋宇部店跡地のビルに進出する民間事業者を探す。サウンディング調査は、㈱にぎわい宇部と3商店街の協力が必要。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 百貨店やショッピングセンターの誘致は行わない。 ・ サウンディング調査：進出条件を設定し、市外客も呼べる店に声を掛ける。 <ul style="list-style-type: none"> ①1F：フードコートを想定し、市内の若い経営者グループで計画を練り、自らの出店や市外店も含め出店者を捜す。市外に向けてPRするには、「グルメ館」の様な名称を付けられるイメージの店舗とすることが望ましい。 ②2F以上：全国チェーンの商店へのサウンディング調査。(既に市内にある店舗のほか、小倉までの近隣都市に出店済みでこれまで未調査の店舗) ③なお、マンション業者に土地を売却する場合は、最低1～2階に集客力のある商店を誘致することを条件とする。 ・ 計画が固まり新ビルの設計が出来るまでの間は、街の集客力を維持するため、光熱水料を実費で現在ビルを実験店舗として利用することも可とする(特に1F) 	<p>当施設を単なる施設整備で終わらせるのではなく、周辺エリア全体でのにぎわい創出に取り組むため、周辺の商店街等の民間施設との連携は不可欠であると考えています。</p> <p>また、中心市街地活性化のためには、周辺エリアも含めた駐車場整備は大変重要であると考えており、当施設においても、多くの方に利用していただけるよう、安全で利用しやすい駐車場整備を、今後、ご意見を参考に検討していきます。</p> <p>なお、当施設に導入する民間機能は、多くの民事業者の参画を図るため、民間事業者に提案を求めていくこととしています。</p>	C

No.	素案のページ	意見	市の考え方	区分
◆駐車場について				
47	P2	方向性1の「居心地が良く歩きたくなるまちなかの創出」が、仮にできたとしましょう。遠方の市民は、ここまで、どうやって来ることを想定されているのでしょうか？自家用車とすれば、かなり広い面積の駐車場が必要となります。立体駐車場ということの説明会でも盛んに言われていましたが、シニア層には使いにくい。市立図書館の利用率が高いのは、平面駐車場であるのが要因の一つです。あのエリアに平面駐車場を作るとするとハミングロード等を再整備する必要が生じますが、さてどうされる計画ですか？	安全で利用しやすい駐車場の整備は、大変重要であると考えています。 多くの方に利用していただけるよう、今後、ご意見を参考に検討していきます。	C
48	-	中心市街地活性化のためには、周辺含め、駐車場が足りない。琴芝街区公園を駐車場化すればよい。公園機能は周辺エリアの運動場等に移転させ、利用にはグリーンスローモビリティ等の活用も考えるべき。	中心市街地活性化のため、安全で利用しやすい駐車場の整備は大変重要であると考えています。 多くの方に利用していただけるよう、今後、ご意見を参考に検討していきます。	C
49	P2	建替えはやむ無しと思う。特に駐車場は井筒屋時代は駐車スペースの幅が狭かったので、広くとれるようにしてほしい。	安全で利用しやすい駐車場の整備を、今後、ご意見を参考に検討していきます。	C
50	P2	「居心地が良く歩きたくなる」下線箇所については、今回のターゲットの核となる子育て世代の方の視点に立つと、天候に左右されない遊歩道や駐車スペースの確保が重要になると考えます。	多くの方に利用していただけるよう、今後、ご意見を参考に検討していきます。	C
51	P3	市としての考え方の項目において「パターン②」を最有力として考えておられる点に賛同いたします。何を核とされるのかが大変わかりやすいと思います。 ただ、1点危惧するのは今後検討されることになっている駐車場や公共交通の利便性です。特に今回対象となる子育て世代の方にとって、利用しやすく天候が悪い際にも乗り入れしやすい駐車スペースがあるかどうかは非常に気になる点だと思います。「行きにくさ」を今後どのように解消していかれるかに期待いたします。	安全で利用しやすい駐車場の整備を、今後、ご意見を参考に検討していきます。	C

No.	素案のページ	意見	市の考え方	区分
◆計画について				
52	P2~3	<p>宇部市には他市に比べ、文化的な娯楽施設が少ない状況です。老若男女が楽しめ、彩りある暮らしを送れる街作りにより、居住を希望する若者が増える事を期待します。</p> <p>① ドルビーシネマの映画館 ② 平日の夜、または週末に本格的な音楽を楽しめるコンサート施設 ③ 図書スペースについては、現在の市立図書館（琴芝）の建て替えを希望します。（若い学生が学習できるスペースの確保、インターネットによる検索機器の充実、来館した市民が語らえるカフェスペースの導入。）</p> <p>立地場所として、宇部市内高校、大学生などが行きやすい位置関係としては、旧山口井筒屋宇部店跡地よりも、現在の琴芝にある市立図書館がいいと考えます。</p> <p>①～③の建設場所によっては、周辺に飲食店、宿泊施設が活性化、または新たに建設され、雇用や税収増加につながると予想します。</p>	<p>ご意見の①②については、核となる公共機能を、「子育て支援拠点」と「くつろぎ・交流機能」としており、民間機能は、多くの民事業者の参画を図るため、民間事業者に提案を求めていくこととしています。</p> <p>ご意見の③については、旧山口井筒屋宇部店利活用計画（素案）のとおりに、現在の場所でのリニューアルが望ましいと考えています。</p> <p>当施設を、単なる施設整備で終わらせるのではなく、周辺エリア全体でのにぎわい創出に取り組み、中心市街地が活性化するように、今後、ご意見を参考に検討していきます。</p>	C
53	-	<p>どの年代をターゲットにするかで案は変わると思いますが、宇部市の場合、子育て世代以前の若い人の定着が最も重要な課題ではないでしょうか。</p> <p>4歳の娘がいますが、あのような他に公園も食事するところもない、何も無い寂れたところにはわざわざ行きません。官民ではなく、民間に賃貸か売却の方が良いのではないかと思います。</p> <p>近代的でモダンな箱をつくり、停めやすい駐車場を再配置し、格安で民間に委託してテナントとして貸し出し、カフェやパン屋、雑貨屋、ファーストフード、レストラン、コーヒーショップなどを募集し、子育てフロアも併設してはどうでしょうか。特に若い女性が気軽に行ける場所がないと、中心市街地に人は集まりません。（女性があつまれば、必ず男性も増えます。）</p> <p>高齢者や子育て世代に税金投資するのは悪いこととは思いませんが、それ以前に大学や就職で県外流出してしまうと、高い確率でこのような地方には帰ってきません。私も子供がいるので子育ては大事です。しかし、若者に少しでも留まってもらわなくては、結果として少子高齢化が進み、将来の宇部市の首を絞めてしまうことになるのでは？必要なのは年代関係なく人が集まり、働ける場所だと思います。</p> <p>私は、日々若い人やご年配の人とも話をしていますが、年配の人は静かで暮らしやすいが、若い人は物足りなさを感じているようです。結果として市外や県外のショッピングモールに行ってお金を落としてしまいます。</p> <p>ぜひ「幅広い人があつまる場所」をご一考ください。</p>	<p>まちづくりの基本計画である、宇部市中心市街地活性化基本計画の中で、旧山口井筒屋宇部店が位置する市役所周辺地区は、多世代が交流する、にぎわい創出の拠点づくりを進める地区として位置づけています。若者の定着は非常に重要な課題となっており、当施設は若者も意識した計画とする必要があると考えています。</p> <p>令和3年4月に実施した民間事業者への市場調査では、民間事業者単独では、市場性や採算性等を考慮すると事業化が困難という意見が多くあったことから、公共施設を含む複合施設を前提として検討を進めていますが、カフェ機能については、市民ニーズも非常に高いことから、民間事業者からの積極的な提案を期待しています。</p> <p>この度の旧山口井筒屋宇部店利活用計画（素案）では、核となる公共機能を決めましたが、引き続き、民間事業者への市場調査の結果等を踏まえ、導入すべき民間機能を絞り込んでいき、にぎわい創出につながる実現性の高い、魅力ある民間施設の誘致に取り組んでいきます。</p> <p>若者をはじめ多世代の方が満足いただける施設となるよう、今後、ご意見を参考に検討していきます。</p>	C
54		<p>今年のオリンピック・パラリンピックにおいて実施された競技の内（スケートボード、スポーツクライミング）、その他の競技種目の内、設置可能分を設置することで若者が集まってくるのではないのでしょうか。</p>	<p>アーバンスポーツ（都市型スポーツ）の人気の高まっていることから、当施設では、屋内運動場や国道190号（常盤通り）のウォークブル化と併せて、アーバンスポーツ（都市型スポーツ）等の活用も、今後、ご意見を参考に検討していきます。</p>	C

No.	素案のページ	意見	市の考え方	区分
55	-	筒屋跡地の利活用案ですが、山口ペイトリオッツのアリーナにするのはいかがでしょうか？ 開幕戦には千人が集まりました。週末にその数が周遊するのは大きいと思います。もちろん更なる観客数になって頂きたいと思いますが、専用アリーナでなくとも試合の日だけアリーナになり、試合のない日は現在のプランのプレイゾーンとして開放するのが良いと思います。ペイトリオッツだけでなくミネルバの会場になるのも良いと思います。せっかくのプロスポーツを宇部の娯楽として発展出来れば最高です。 駐車場の確保は重要ですが、専用駐車場ではなくウォークアブル全体で確保し、逆にそこから歩いてもらう事で途中の店にも波及効果が出るのではないのでしょうか。	当施設の核となる公共機能は、「子育て支援拠点」と「くつろぎ・交流機能」としており、アリーナにすることは考えていません。 しかし、プロスポーツとの連携による、にぎわい創出や周辺への波及効果等については、今後、ご意見を参考に検討していきます。	C
56	-	素案のままでは、子育て世代など一部の人が利用するだけで、「にぎわう街づくり」とはほど遠いものになる。 多くの現役世代の市民が集い、その施設を利用し、大学生など若い人が常盤通り辺りを闊歩するようなものにしないと街は活性化しない。全体的に若い人や現役世代の視点が抜けている。市民がワクワクするようなものを作らないと「どうしてこんなににぎわいとは無縁なものを作ったのか」と後々非難される。 提案の中に、以下のものを加えてほしい。 ・県外からの移住促進の呼び水としての「テレワークオフィス」施設 ・図書館の現有施設からの完全移設 ・レストラン等、飲食店を集めた集合施設	「テレワークオフィス」と「レストラン等、飲食店を集めた集合施設」については、周辺エリアの機能配置状況や民間事業者への市場調査等を踏まえ検討していきます。 一方、市立図書館は、旧山口井筒屋宇部店利活用計画（素案）のとおり、現在の場所でのリニューアルが望ましいと考えています。 当施設が、多世代の市民が集い、常盤通りを中心としたにぎわい創出の拠点となるよう、今後、ご意見を参考に検討していきます。	C
57	-	・中高生等の若い世代の意見を積極的に取り入れるべき。 進学や就職で外に出ても、また地元に戻って来てもらえるような街づくりをしてほしい。 ・若者が集える場所としてほしい。中心市街地には若者が気軽に集える場所がないと思う。	中高生に対してもアンケート調査を実施し、旧山口井筒屋宇部店利活用計画（素案）に反映しています。 また、意見交換会等により、若者が集い、活気ある中心市街地となるよう検討していきます。	B
58	-	・図書館はいらない。（今のところがよい。） 既存の市立図書館は改修して、学習スペースを充実させ、学生が集まれる場所にした方がよい。 また、グリーンスローモビリティ等を活用し、回遊性を向上させるべき。	市立図書館は、旧山口井筒屋宇部店利活用計画（素案）のとおり、現在の場所でのリニューアルが望ましいと考えています。 また、市立図書館を含めた回遊性の向上についても、引き続き、検討していきます。	B
59	-	お金が生まれる施設にするべき。 今後、施設の維持管理等に費用がかかるが、若い次の世代の負担とならないようにしてほしい。	民間事業者への市場調査の結果等を踏まえ、民間機能の積極的な誘致等、今後、ご意見を参考に検討していきます。	C
60	P3	パターン③が理想だが、パターン②で進めてもよいと思う。	旧山口井筒屋宇部店利活用計画（素案）のとおり、引き続き、ご意見を参考に検討していきます。	B
61	P3	コンセプトが大変わかりやすくまとめてあり、パターン②が望ましいという理由も明確でよい。 全体の構想図（イメージ図）があるとなお分かりやすいと思うが、一方でそれに縛られると実際に作りづらい面もある。	旧山口井筒屋宇部店利活用計画（素案）のとおり、引き続き、ご意見を参考に検討していきます。	B

No.	素案のページ	意見	市の考え方	区分
62	P3	<p>3つの重点（案）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・店舗が積極的に進出しやすい集客のある場所 ・幅広い世代が利用可能な場所 ・回遊性、ウォークアブルシティとリンクした場所 <p>パターン①とパターン②の中間、パターン①´を提案。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若い世代が自然に足を運ぶ施設として、山口大学医・工学部1年生が利用するキャンパス誘致を提案させていただきたい。大学生を1年生から4年間周辺エリアに定住させ、学生の生活拠点を作れば、建物を中心に放射状に活性化が期待できる。 ・市立図書館を移すのは容積的にも現実的ではないため、現図書館と連携した、デジタル時代に対応したデジタル図書館としたい。 ・駐車場は、琴芝街区公園に宇部市役所横の立体駐車場の様なものを建設する。 ・宇部市民は授業料を払えば、そのキャンパスで学習する機会を得ることができ、望むならば、学位も得られる様にする。（以前、宇部志立市民大学というものがありましたが、それと放送大学を合体させた様なイメージ。） ・自習室は、学生（小中高大生）は無料ですが、利用状況によっては年会費制など有料にする必要もあるかも。 ・現役世代はもちろん、定年された方々がセカンドステージの準備として今一度学び直しを行い、今までの経験や知識・人間力・人脈といったものを社会に還元してあげるようにしてほしい。起業される方もいらっしゃるかもしれない。 ・子育て支援機能に関しては、店舗誘致の魅力に乏しく、ビジネスに繋がりにくいという点から、ポスティビルド3Fや民間子育て支援施設にお願いし、連携していただくということでしょうか。 <p>宇部にとって、一番良い結果になってくれたらと思います。</p>	<p>3つの重点は、旧山口井筒屋宇部店利活用計画（素案）のとおり、市も同様の考えです。</p> <p>民間機能は、多くの民事業者の参画を図るため、民間事業者に提案を求めていくこととしていますが、今後、ご意見を参考に検討していきます。</p>	C
63	P2	<p>「歩きたくなる町」を目指すことはすごくいいと思う。今、常盤通りの周辺に遊びに行く人が少ないと思う。そこで、人を呼び込むために提案があります。</p> <p>①常盤通りと旧山口井筒屋宇部店の所を利用して、12月のクリスマスにイルミネーションの設置。</p> <p>②旧山口井筒屋宇部店の中に、レストスペース・プレイゾーン・スーパーを設置させ、子供から大人まで利用できるようにする。</p> <p>↓ このような施設を設置したうえで</p> <p>③常盤通りと商店街を利用して、夏に夏祭りの開催。お店を出したりすることで人が集まると考える。その時に、公園に人が座れるイスやテーブルの設置。</p>	<p>常盤通りを中心とした魅力的で回遊性のある街なみの形成に向け、今後、ご意見を参考に検討していきます。</p>	C

No.	素案のページ	意見	市の考え方	区分
64	-	<p>市が作った素案は市民みんなのものではなく、市街地に人が来てもらうための夢、構想が欠けている。</p> <p>デパート井筒屋が宇部市は人が来ないため業績不振でやめたのに、同じ轍を踏む。また、失敗をするのではないか。</p> <p>市のこの素案では、市が作ろうとしている建物、計画は若い夫婦向き、子育て夫婦向きでしょうが、「市が新しく作ったんで、どなんんか行ってみようか」で、初めの内は来る人もいるのではないか。それも一過性で、2、3年もすれば来る人は段々減ってくる。必ずしも必要がないからです。市が焦って、ただ若い人が中心市街地に来るのではないかの、目先の素案では駄目ではないか。もっと人の一生の歩む道に必要なというものに視点を移し直してはどうでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療＝一生のうち必ず人は医療にかかる。医療についての相談所ゾーンを作る。診療所も中に作る。月～金まで常時開いている。若いお母さんも来る。年寄りも来る。どういう運営にするか、医師会、医大と話をする。 ・教育＝人は皆、一生のうち教育を通る。市が学校教育（小、中、高）で足りない学校教育から落としているものを補完するゾーンを中心に作る。 ・法律＝一生のうち人は必ず法の問題に直面する。これについて、弁護士を常駐させるゾーンを作る。（県弁護士会に話をする。）人権、相続、認知労働が問題で、誰でもが相談できる。常時に。 ・経済＝銀行の相談ゾーンを作る。（銀行協会に話をする。）誰もが通るお金の問題。 <p>私が言いたいのは、こういう複合ゾーンの中に作り、役割を持たせると、場所も市役所が近いし、中心市街地に人が足を運ぶ。こういう利用方法にすれば、人は必ず常にこの施設に来て利用するのではないかと思います。市の素案は、はっきり言って駄目で、人が一生で歩む道を基幹に据えて下さい。</p>	<p>旧山口井筒屋宇部店利活用計画（素案）は、市民ニーズや民間事業者への市場調査の結果、及び公共施設マネジメントの観点等により、核となる公共機能を、「子育て支援拠点」と「くつろぎ・交流機能」としてしています。</p> <p>当施設が、多世代による中心市街地のにぎわい創出の拠点となるよう、今後、ご意見を参考に検討していきます。</p>	C
65	P4	<p>核となる公共施設について、土地の広さに限界があるため、思い切って「子育て、若者支援」に焦点を当てた施設に特化することを考えるべきではないでしょうか？その場合、駐輪場は、施設の側に置き、駐車場は、離れた場所。</p> <p>例えば、市役所のそれを使用するか、勤労青少年会館の辺りに作ることも検討していただきたい。施設から離れた場所に駐車場があれば、ウォークアブルな街の意味も生まれてくると思います。ドアtoドアではなく、開かれた施設と利用者を望みます。</p>	<p>市民ニーズや民間事業者への市場調査の結果、及び公共施設マネジメントの観点等により、核となる公共機能を、「子育て支援拠点」と「くつろぎ・交流機能」とし、床面積は約3,000㎡としています。</p> <p>土地の広さには限りがあるため、適切な規模で必要な機能を配置すべきと考えています。</p> <p>駐車場、駐輪場については、民間事業者への市場調査の結果等も踏まえ、今後、ご意見を参考に検討していきます。</p>	C
66	P2	<p>行政と民間が連携をして事業を行うことに賛成。民間だけだと、利益も考えなければならず、と思う。</p> <p>これからの次世代を担う子どもたちの支援を中心に、将来、宇部市に住みたいと思えるような事業展開を考えてほしい。</p>	<p>魅力ある街になるよう、今後、ご意見を参考に検討していきます。</p>	C
67	P3	<p>図書館は宇部市内に他にもあるから不要なのではないか</p>	<p>市立図書館は、旧山口井筒屋宇部店利活用計画（素案）のとおり、現在の場所でのリニューアルが望ましいと考えています。</p>	B

No.	素案のページ	意見	市の考え方	区分
68	-	<p>本件事業に関して常盤通りに賑わいを取り戻すべく「子育て支援機能」、「次世代育成機能」及び「くつろぎ・交流機能」と一貫性のある複合施設は魅力ある提案だと思います。</p> <p>まとまった土地でもあり着手しやすいとも思いますが、この土地への利活用は別事業に充てて頂きたい。民間マンション建設等に譲って、ひとまず市街地定住人口を増やすよう方針転換を行い、複合施設は宇部新川駅前建設してはどうでしょうか！</p> <p>私は、寂れて行く常盤通りが盛り上がっていく姿も見たい訳ですが、それよりも1番深刻な宇部市の玄関口周辺の再開発が最優先ではないかと思えます。</p> <p>H25年協議会が発足して整備計画策定業務委託に係る事業者まで決まっておりますが、進捗ゼロ、何らいつもの進展の無い繰り返しの会議や繋ぎの意見募集。なんで宇部市の再開発事業は先に進まないのでしょうか？職員の方々も頑張っておられるとは思いますが、宇部市生まれ宇部市育ちの私からは何十年も商業発展を期待しながら何も進展の無いこの街に苛立ちを覚えます。県内他市が再開発にすごく熱心で前向きに迅速な対応に羨ましさを感じます。</p> <p>と言う事で、複合施設は新川駅前建設、それには膨大な資本を有するユニクロ柳井社長に直談判で協力を求めて予算を確保し、ユニクロを中心とした大型商業施設を備えた複合商業施設として新川駅前を盛り上げて行ってはどうでしょうか！ユニクロなら集客力もあり、多機能支援施設も盛り上げて行くのではないのでしょうか！</p> <p>他に、ロフト、ジュピターコーヒー等の併設、そして出来れば、庵野監督にもお声を掛け頂きエヴァを含めたイベント施設を兼ね備えたら、県内有数のランドマークになり回遊性も必然的に発生し昔の賑やかさが戻って来るのではないのでしょうか！</p> <p>土地買収が進まなければ、宇部新川駅周辺地区再生計画区域図記載、宇部新川駅前広場区画上に人工地盤を設け、その地盤上に施設を建設、1Fはバス停に道路を現状のままとする考え方もあります。</p> <p>1日も早い再生宇部を見たいです。</p> <p>どうか、ご検討の程よろしく申し上げます。</p>	<p>当施設の整備は、宇部市中心市街地活性化基本計画で重点地区に位置づける市役所周辺地区において、多世代が交流する、にぎわい創出の拠点づくりとしており、この度、市民ニーズや民間事業者への市場調査の結果等を踏まえ、公共施設を含む複合施設として旧山口井筒屋宇部店利活用計画（素案）を取りまとめました。</p> <p>一方、同じく重点地区である宇部新川駅周辺地区に関しては、再開発事業実施に向け、これまで説明会やワークショップ、再開発に関する勉強会等を行ってまいりましたが、権利者との合意形成には至っておりません。</p> <p>引き続き、権利者との合意形成に向け、取り組んでいきます。</p>	D
69	P4	<p>パターン2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・方針、課題の項目に音楽で街を活性化させる方法もある。 ・市民が、手軽に楽器にふれて、楽しめる形を考える。 ・色々な種類がある音楽を演じる場所。教えられる場所。 ・音楽教室、演奏会場もあっていい。 <p>これらの実施により、未来を担う子供を中心とした街作りを考えると良いのではないか。</p>	<p>具体的な機能の導入について、今後、ご意見を参考に検討していきます。</p>	C

No.	素案のページ	意見	市の考え方	区分
70	P2	<ul style="list-style-type: none"> 計画全般『導入可能性のある、核となる公共機能の検討』についてこの計画は、“常盤通りを中心とした魅力的で回遊性のある街並みの形成に向け、にぎわい創出の拠点づくり”（言い換えれば、井筒屋撤退により市内最後の商店街が消滅する状況を回避すること）が目的である。 2ページの『方向性2』で“民間事業者単独では、市場性や採算性等を考慮すると事業化が困難なので、公共施設を含む複合施設を前提として検討”するとあるが、一般的には公共の制約が無い民間単独の方が効率も集客力も高いと思われるのに、民間単独の提案が無いのはなぜか？ 井筒屋ビルの立地が、駐車場など周辺の条件面で、郊外・市外のショッピングセンターとの競争に耐えられないので民間の提案が無かったのではと想像される。 サウンディング調査で進出の前提条件として、例えば公共駐車場の確保などの進出条件を提示した店舗などは無いのか？それともどこからも全く無視されたのか？ 3,000㎡の子育て支援拠点とくつろぎ・交流機能の整備による集客力はどの程度であり、またこれ等の公共機能を核とすればどの様な民間店舗が進出しその集客力はどの程度の見積か？（100プロジェクトの推計では旧井筒屋の集客力は、年間90万人、日平均2,400人） <p>民間より集客力で劣る公共施設を含む複合施設では、井筒屋の頃以上に集客力が落ちるので、公共機能を対象とするのはビルの空きスペースが埋めきれない場合に限るべきである。</p> <ul style="list-style-type: none"> 民間事業者が未定のままの公共施設検討やビル建て替え計画を策定するのは、順序が逆である。 	<p>当施設の整備は、宇部市中心市街地活性化基本計画で重点地区に位置づける市役所周辺地区において、多世代が交流する、にぎわい創出の拠点づくりとしており、この度、旧山口井筒屋宇部店利活用計画（素案）を取りまとめました。</p> <p>駐車場を含む、当施設の利活用方法について、自由な事業提案を求めた民間事業者への市場調査の結果、「民間事業者単独では、市場性や採算性等を考慮すると事業化が困難」という意見が多かったことや、市民ニーズ等も踏まえ、公共機能を含む複合施設として整備する方針を示したものです。</p> <p>民間機能については、今後、多くの民間事業者の参画が図れるよう検討していきます。</p> <p>また、当施設の集客数についても、今後、検討していく民間機能を含め、想定していくこととなります。</p>	D
71	P1～2	<p>若者からも人気の店などを路上に新しく増やすことで若年層の利用者を増やす。歩道や公園の再整備と並行して行うことで、居心地が良くなる。</p>	<p>ウォークアブルなまちなみや琴芝街区公園と連携した、若者が集い活気ある空間の検討を、旧山口井筒屋宇部店利活用計画（案）に反映します。</p>	A
72	P2	<p>解体して作りかえるなら、子育て支援機能、次世代育成機能、くつろぎ交流機能を思いきり大規模にするため、建物はもっと大きく、広いスペースが使いたい。</p>	<p>土地の広さには限りがあるため、適切な規模で必要な機能を配置すべきと考えており、今後、ご意見を参考に検討していきます。</p>	C
73	P5	<p>複合施設を作る。店舗は飲食、衣服、雑貨など幅広い世代を対象とする。色々な世代の人を集める。（特に若者）</p> <p>→地域の人から家に余っている花の種を集めて植えて、周辺の小中高校が1日交代でボランティアとして水やりをする。</p> <p>→内容は子供向けのアミューズメントパーク、学生向けの勉強スペースと休憩中に利用するカフェ、お年寄り向けの和室のくつろぐスペースを設け交流することを目的とする。</p>	<p>店舗等の民間機能は、多くの民事業者の参画を図るため、民間事業者に提案を求めていくこととしています。</p> <p>勉強スペースや高齢者がくつろげる交流の場等は、旧山口井筒屋宇部店利活用計画（素案）のとおり、導入を検討しています。</p>	B
74	P4	<p>2つを共創するには</p> <ul style="list-style-type: none"> 老人ホームと保育園の隣接 遊びスポットがあるデパート 	<p>民間機能は、多くの民事業者の参画を図るため、民間事業者に提案を求めていくこととしていますが、今後、ご意見を参考に検討していきます。</p>	C

No.	素案のページ	意見	市の考え方	区分
75	-	<p>少子高齢化が大きな課題である宇部市において、子育て機能の充実を中心のひとつに置くことは重要であると思います。</p> <p>ただ、全体を通じて、10代後半から20代前半の若者をターゲットとした施策が欠落している(少なくとも前面に出ていない)のは大いに問題であると思います。</p> <p>例えば、6ページに諸室の活用例の写真がありますが、この年代の人は写っていないように思います。(レストスペース(カフェ)がありますが。)</p> <p>宇部市にはこの年代の大学生・大学院生が山口大学医学部・工学部だけでも3,000人は生活しており、宇部フロンティア大学、宇部高専や山口東京理科大学も含めると多くの青年が学生生活を送っています。もっと学園都市としての側面を前面に出して、若者が集えるスペース、施設を充実させ、若者が楽しく、活気ある町にすることが町全体の活力を高める、経済波及効果も期待できると思います。中長期的には、宇部市への定着を考える人も増加して、さらに町の活力に繋がって行くことは疑いありません。</p> <p>旧山口井筒屋宇部店跡の施設のみで出来ることではありませんが、周辺を含めた町作りの中で是非ご検討ください。</p>	<p>若者の定着は非常に重要な課題となっており、当施設は若者も意識した計画とする必要があると考えています。</p> <p>「子育て支援拠点」では、大学や企業等と連携した講座・イベント等の開催による高付加価値化を図っていき、また、「くつろぎ・交流機能」では、学生が自由に学習・活動できる場等の導入を検討しています。</p> <p>大学生等もターゲットとした中心市街地のにぎわい創出の拠点として、今後、ご意見を参考に検討していきます。</p>	C

No.	素案のページ	意見	市の考え方	区分
◆その他の意見や提案等				
76	P1	「常盤通りを中心にした回遊性」は、具体的にどのような仕掛けを想定しているのでしょうか？マグロのように回遊させるためには餌（仕掛け）が、それぞれのポイントにないと人は動きませんし集まりません。またその餌（仕掛け）は、美味しい（魅力的）ですか？	回遊性の向上には、魅力的な仕掛けが必要と考えており、そのためには、市だけでなく、周辺の商店街等の民間施設との連携が重要であると考えています。 引き続き、イベントでの連携等、効果的な回遊性の向上に向けた取り組みについて、検討していきます。	C
77	P3	結論の「核となる公共施設は、パターン②の「子育て支援＋次世代育成機能」＋「くつろぎ・交流機能」が望ましいと考える」に至ったことが、説明不足であり、また短絡的です。議論、考察が尽くされたとは思えません。	パターン②は、市民ニーズや民間事業者への市場調査の結果、及び公共施設マネジメントの観点等により、市の考え方を示させていただきました。	D
78	P4	ここで使っている「新たな価値を共創する」とは、具体的にどのような意味ですか？多世代（0歳～100歳？）の人の交流でどんな共創ができるのですか？共創は、本来、マーケティング用語です。ここで使うには、ふさわしくありません。	ここでの「共創」とは、市民や企業、団体、行政などが連携し、当施設を中心市街地のにぎわいの拠点とするため、にぎわい創出に向けて共に取り組んでいくことです。また、多世代の方々が交流することで、新たな人とのつながりが生まれるなど、共に新たな価値を創造することができる施設としています。	D
79	P2	「公共施設を含む複合施設として、官民が連携する事業手法を検討する」とありますが、具体的にどのような事例が考えられるのでしょうか？具体的な事例があれば教えてください。	官民が連携する事業は、PPP事業として全国で多く実現化されています。 官民が連携する事業方式は、これまで官が一括して行っていた、施設的设计・建設・維持管理・運営等の一連の業務を、官と民がそれぞれ役割を分担することで、コスト削減や公共サービスの質の向上等が図れます。	D
80	P2	「解体して建替え」今後検討される最大の難点は、本事業に関する公的な負担（イニシャルコストとランニングコスト）をイメージしておかなければなりません。 導入可能性のある、核となる公共機能（重要な視点だと理解しますが）が、検討されています。これらの導入には相当の費用負担が予想されます。どのようにお考えでしょうか？	建設コストに関する概算事業費を、12月に公表予定の旧山口井筒屋宇部店利活用計画（案）で示す予定です。	A
81	P4	「比較検討」で市としての考え方がパターン②が望ましいと考える。比較項目の中で、にぎわいへの寄与としてパターン②は、近郊に類似施設がないため、周辺地域（市外）からの利用客が望める。 とありますが、既に、「ウォーカブル」なまちづくりに取り組んでいる（大都市が中心）市もあり、にぎわいへの寄与は、難しいのではないかと懸念をしております。具体的にそのようなケースがあれば教えてください。	「ウォーカブル」なまちなかの形成については、これまで道路法上の問題等から、にぎわいへの寄与に課題がありましたが、令和2年度に法改正がされたことで、「居心地が良く歩きたくなる」空間の創出をより促進することが出来るようになりました。 今後、中心市街地のにぎわい創出に向けて、常盤通りに合った「ウォーカブル」なまちなかの形成を、市民意見等を参考に検討していきます。	C
82	-	全く新しい発想はできないのでしょうか？ すべてを解体し、大きな空間をつくり「花と緑と彫刻の街を意味する芝生公園」（まちなかにあってもいいのではないのでしょうか？）。隣には「市役所の本庁舎」が完成します。公園管理は指定管理の委託事業として、十分採算を取れる運営ができるのではないのでしょうか？	市新庁舎の整備で、真綿川公園が緑や花、彫刻を設置した新たな空間として生まれ変わります。また、常盤通りの歩道や副道の一部を活用したウォーカブルなまちづくりに取り組んでいます。 当施設は、中心市街地のにぎわい創出の拠点とするために、市民ニーズ等から考えられる公共施設や民間施設の計画について、今後、ご意見を参考に検討していきます。	C
83	P2	民間事業者単独では事業化が困難だから、公共施設を含むということだが、税金を投入するなら、尚更、土地・建物の活用（収益を考えた）をしてもらいたいと思う。	収益のある民間施設の導入は、重要であるとと考えています。 旧山口井筒屋宇部店利活用計画（素案）を踏まえた民間事業者への市場調査の結果等により、今後、ご意見を参考に検討していきます。	C

No.	素案のページ	意見	市の考え方	区分
84	P2	パターン1 文化教育機能が図書館機能である必要はない。	旧山口井筒屋宇部店利活用計画（素案）を検討する中で、文化交流機能は、市民ニーズと民間事業者への市場調査の結果を踏まえ、図書館機能として位置づけて検討しています。	D
85	P4	<ul style="list-style-type: none"> 施設のコンセプトが抽象的である。持続的に運営出来る仕掛けが必要。 各パターンの建設コスト、維持管理費、営業収入の概算値を示し、ライフサイクルコストを比較すること。 収支のマイナス分をカバーする財源を明らかにし、市民の了解を得ること。 ポスティビルドや2期庁舎との棲み分けを明確にすること。 	建設コストに関する概算事業費を、12月に公表予定の旧山口井筒屋宇部店利活用計画（案）で示す予定です。 公共施設のみで収支をプラスにするのは性質上難しいと考えますが、民間施設においては収益につながる機能の誘致について、今後、ご意見を参考に検討していきます。	C
86	-	<ul style="list-style-type: none"> 建物の設計に関して 日本の国土の約7割を占める森林の保全（国土保全）のために、国産木材を利用するべきと思う。木が健康に与える影響が、大学の研究で明らかになってきている。心身のリラックス効果や認知症の抑制効果など、ぜひ木材を多用した設計をお願いしたい。 また、脱炭素、SDGsに貢献するZEB（ゼロエネルギービル）を検討してもらいたい。 	整備する施設規模等も考慮し、木材の使用についても、今後、ご意見を参考に検討していきます。	C
87	-	そろそろ冬になりクリスマスも近づいてきています。なのでイルミネーションをしてみてもよかったです。イルミネーションは、ただ歩くだけでも楽しいので、たくさんの方が通りかかって、お店もたくさんの方に利用してもらえたらと思います。PRにもなる。	平和通り周辺でも毎年イルミネーションを設置しており、それらと連携したイベント等による中心市街地のにぎわい創出を、今後、ご意見を参考に検討していきます。	C
88	-	常盤通りのような暖かい色の街灯と同じように店内に入る出入り口の照明をLEDではなく、暖かい色の照明にすると、外と中の繋がりを感ぜられると思う。	施設の外と中の繋がり（一体感）は重要であると考えています。 今後、ご意見を参考に検討していきます。	C
89	P2	居心地がよく歩きたくなる街づくりに向けての再整備とは具体的にどのようなことをするのかわかりませんが、道路が歪んで歩みにくいか、車から歩行者が見えづらい、また、その逆などの問題に沿って再整備をしてもらいたいです。	「居心地がよく歩きたくなる」まちなか（ウォークアブル）の再整備とは、国道190号（常盤通り）において、植樹帯をケヤキ並木としての再整備や花壇の設置、歩道照明の更新、副道の一部を歩道と一体的に整備することで、テーブルやベンチ、キッチンカーの配置等、可変的に活用できる滞在空間を創出するものです。 安全面にも十分考慮し、今後、ご意見を参考に検討していきます。	C
90	P2	居心地がよく歩きたくなるように、花や木を植えて、自然で華やかにし、簡単な木のオブジェを作って飾る。	常盤通りを中心とした魅力的で回遊性のある街なみの形成に向け、今後、ご意見を参考に検討していきます。	C
91	-	中学生、高校生を対象にボランティアの参加を呼びかける。	多世代の交流が図れるよう、今後、ご意見を参考に検討していきます。	C
92	P2	「居心地がよく歩きたくなる」という点で、道へのポイ捨て等を防ぐために何箇所かにゴミ箱を設置する。 タバコの喫煙所を作るとよいと思いました。 時間帯を決めて、歩行者天国にし、自転車もおして移動してもらうことで、誰もが安心安全に通れるようにするとよいと思いました。	常盤通りを中心とした魅力的で回遊性のある街なみの形成に向け、今後、ご意見を参考に検討していきます。	C
93	P2	「居心地がよく、歩きたくなる」とありますが、道路を再整備すると同時に、歩道沿いに花を植えて、歩いているいて楽しい気持ちになれるから、もっと歩く人が増えると思います。	常盤通りを中心とした魅力的で回遊性のある街なみの形成に向け、今後、ご意見を参考に検討していきます。	C
94	-	ハロウィン・クリスマス・お正月などの、1年の主な行事に合わせたイベントを行うことで、井筒屋の活性化につながれると共に、幅広い年齢の方に楽しんでもらえます。	イベントの開催は、中心市街地のにぎわい創出に大変有効であると考えています。多世代の方に楽しんでもらえるよう、今後、ご意見を参考に検討していきます。	C

No.	素案のページ	意見	市の考え方	区分
95	P2	居心地がよく歩きたくなる <ul style="list-style-type: none"> ・道端に花を植える ・道端に落ちているガムなどの清掃 ・道の凹凸の改善 ・足跡マークなどを作って、子どもが楽しく歩けるようにする ・道幅を広くする ・自転車用と歩行者用の道路を分けて安全確保 	常盤通りを中心とした魅力的で回遊性のある街なみの形成に向け、今後、ご意見を参考に検討していきます。	C
96	P2	「居心地がよく歩きたくなる」という所で、今、木の葉などで道がきたないので、きれいにしたらよい。	常盤通りを中心とした魅力的で回遊性のある街なみの形成に向け、今後、ご意見を参考に検討していきます	C